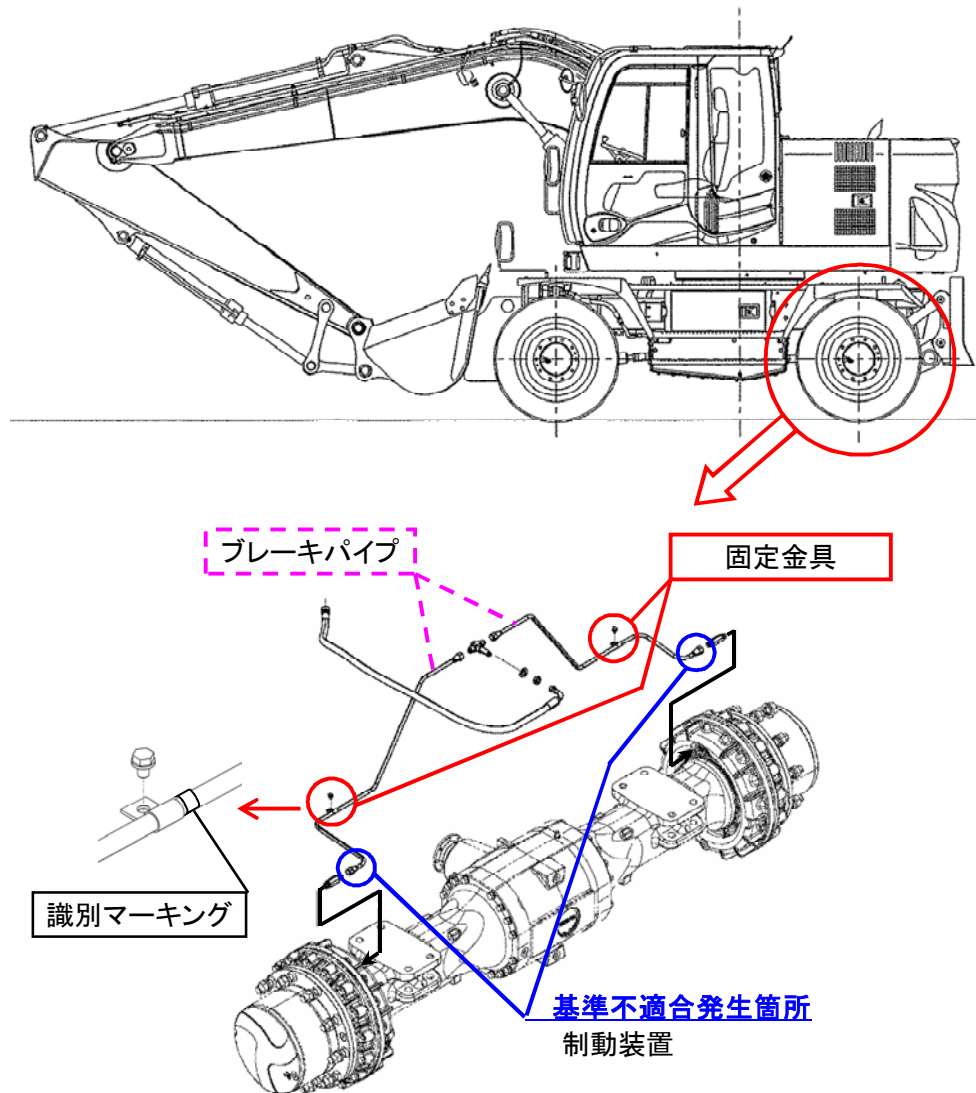


改善箇所説明図



基準不適合状態にあると認められる構造、装置又は性能の状況及びその原因

制動装置の後輪ブレーキパイプにおいて、ブレーキパイプを固定する金具に調整代がなかったため、当該ブレーキパイプを固定する際に不整合が生じ、そのままの状態で使用を続けるとブレーキパイプ接手部に亀裂が発生し、ブレーキ液が漏れ、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、固定金具を対策品に交換するとともに、ブレーキパイプを新品に交換し、不整合が生じないようにブレーキパイプを固定する。

注: は対策部品を示す。

 は新品交換部品を示す。

識別: 固定金具近傍のブレーキパイプ部(左右とも)に白色ペイントにてマーキングを行う。